
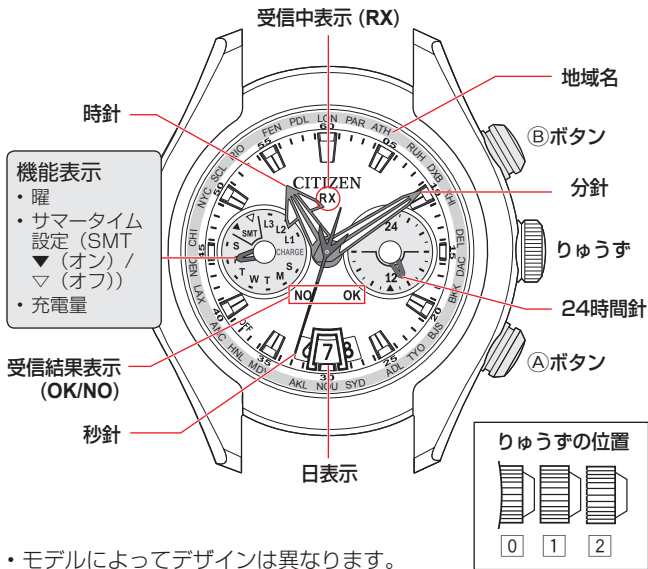


# H909 簡易操作ガイド

- この時計はソーラーパワーウォッチです。文字板を光に当てて、十分に充電された状態でお使いください。
- 充電時間 / 仕様 / 操作の詳細は、取扱説明書をご参照ください。  H909 取扱説明書

## 各部の名称



• モデルによってデザインは異なります。

## 充電量を確認する

1. りゅうずの位置を **0** にする
2. **A** ボタンを押す

機能表示が充電量を示します。

| レベル      | 3          | 2       | 1            | 0      |
|----------|------------|---------|--------------|--------|
| 充電量表示    |            |         |              |        |
| およその持続時間 | 約2年～1年     | 約1年～16日 | 約16日～10日     | 10日以下  |
| 表示の意味    | 十分に充電されている | 安心して使える | そろそろなくなる     | ほとんどない |
|          |            |         | すぐに充電してください。 |        |

3. **A** ボタンを押して、終了する
- ボタンを押さなくても、約10秒間経過すると自動で戻ります。

## ワールドタイムを使う

### ワールドタイムを確認する

1. りゅうずの位置を **0** にする
2. **B** ボタンを押す  
秒針が現在設定されている地域名を指します。
3. **B** ボタンを押して、確認を終了する  
• ボタンを押さなくても、10秒間経過すると自動で戻ります。

### ワールドタイムを設定する

世界26地域の時刻を自由に選んで表示させることができます。

1. りゅうずの位置を **1** にする  
秒針が現在設定されている地域名を指し、機能表示がサマータイム設定を示します。
2. りゅうずを回して、地域を選ぶ
3. りゅうずの位置を **0** にして、設定を終了する

### 時差と地域について

- 一覧表の時差は、UTC（協定世界時）からの時差です。
- 時差は、国や地域の事情により変更される場合があります。
- サマータイム期間中に、サマータイム実施地域の時刻を設定するときは、ワールドタイムの設定をその地域の時差に設定し、サマータイム設定をご利用ください。

| 時差   | 秒針の位置 | 地域名       | 代表地域             |
|------|-------|-----------|------------------|
| 0    | 0秒    | LON       | ロンドン             |
| +1   | 2秒    | PAR       | パリ               |
| +2   | 4秒    | ATH       | アテネ              |
| +3   | 7秒    | RUH       | リヤド              |
| +4   | 9秒    | DXB       | ドバイ              |
| +5   | 11秒   | KHI       | カラチ              |
| +5.5 | 14秒   | DEL       | デリー              |
| +6   | 16秒   | DAC       | ダッカ              |
| +7   | 18秒   | BKK       | バンコク             |
| +8   | 21秒   | BJS (HKG) | 北京 / 香港          |
| +9   | 23秒   | TYO       | 東京               |
| +9.5 | 25秒   | ADL       | アデレード            |
| +10  | 28秒   | SYD       | シドニー             |
| +11  | 30秒   | NOU       | ヌーメア             |
| +12  | 32秒   | AKL       | オークランド           |
| -11  | 35秒   | MDY       | ミッドウェイ諸島         |
| -10  | 37秒   | HNL       | ホノルル             |
| -9   | 39秒   | ANC       | アンカレジ            |
| -8   | 42秒   | LAX       | ロサンゼルス           |
| -7   | 44秒   | DEN       | デンバー             |
| -6   | 46秒   | CHI       | シカゴ              |
| -5   | 49秒   | NYC       | ニューヨーク           |
| -4   | 51秒   | SCL       | サンティアゴ           |
| -3   | 53秒   | RIO       | リオデジャネイロ         |
| -2   | 56秒   | FEN       | フェルナンド・デ・ノローニャ諸島 |
| -1   | 58秒   | PDL       | アゾレス諸島           |

## サマータイムと標準時刻を切り替える

### サマータイム設定を確認する

#### 1. りゅうずの位置を 0 にする

#### 2. ② ボタンを押す

機能表示がサマータイム設定を示します。

| サマータイム設定 | 機能表示 | 表示内容           |
|----------|------|----------------|
| オン (▼)   |      | サマータイムが表示されます。 |
| オフ (▽)   |      | 標準時刻が表示されます。   |

#### 3. ② ボタンを押して、確認を終了する

・ボタンを押さなくても、10 秒間経過すると自動で戻ります。

### サマータイム設定を変更する

#### 1. りゅうずの位置を 1 にする

機能表示がサマータイム設定を示します。

#### 2. ① ボタンを押す

・① ボタンを押すごとに、サマータイム設定のオン / オフが切り替わります。

#### 3. りゅうずの位置を 0 にして、設定を終了する

## 衛星電波の受信結果を確認する

#### 1. りゅうずの位置を 0 にする

#### 2. ① ボタンを押す

秒針の尾部が、前回の受信結果を指します。

|    |            |
|----|------------|
| OK | 受信に成功しました。 |
| NO | 受信に失敗しました。 |

・電波受信を OFF に設定しているときは、秒針の先端部が「OFF」を指します。

#### 3. ① ボタンを押して、確認を終了する

・ボタンを押さなくても、10 秒間経過すると自動で戻ります。

## 衛星電波を受信する

・電波受信を OFF に設定しているときは、電波受信はしません (秒針の先端部が「OFF」を指します)。

・受信を中断したいときは、秒針が秒表示に戻るまで、① ボタンを押し続けます。

### 手動受信 1

・受信には、4 ~ 20 秒かかります。

#### 1. りゅうずの位置を 0 にする

#### 2. 秒針の尾部が「RX」を指す (2 秒間程度) まで、

##### ① ボタンを押し続ける

・受信が終わると、秒針が受信結果を指し、秒表示に戻ります。

### 手動受信 2

・うるう秒が更新されたときや、時計をオールリセットしたあとに行います。

・受信には、21 秒 ~ 13 分かかります。

#### 1. りゅうずの位置を 0 にする

#### 2. ① ボタンを 7 秒間押し続ける

秒針の尾部が一度「RX」を指してから、一回転し再び「RX」を指したら、ボタンを離します。

受信が始まります。

・受信が終わると、秒針が受信結果を指し、秒表示に戻ります。

## 衛星電波の自動受信を止める (受信 OFF)

航空機内など電波の使用が禁止された区域で、衛星電波の自動受信を行わないようにすることができます。

・この時計には、一定の条件下で、衛星電波の受信を自動で行う機能 (環境受信) があります。

#### 1. りゅうずの位置を 1 にする

#### 2. ② ボタンを 2 秒間以上押す

秒針が現在の電波受信の設定を表示します。

| 電波受信の設定 | オン (30 秒位置) | オフ「OFF」     |
|---------|-------------|-------------|
| 秒針の位置   |             |             |
| 内容      | 環境受信を行います。  | 環境受信を行いません。 |

#### 3. ① ボタンを押す

・① ボタンを押すごとに、電波受信の設定が切り替わります。

#### 4. りゅうずの位置を 0 にして、設定を終了する

## うるう秒の設定を確認・修正する

・うるう秒の設定の修正は、手動受信 2 で行うこともできます。

最新のうるう秒情報は、下記の情報通信研究機構・日本標準時グループのサイトでご覧いただけます。

<http://jy.nict.go.jp/QandA/data/leapsec.html>

#### 1. りゅうずの位置を 2 にする

#### 2. ② ボタンを押す

秒針と分針が「0 分 0 秒」を起点とした経過秒数で、うるう秒の設定を表示します。

| うるう秒の設定が「- 36 秒」のとき | うるう秒の設定が「- 65 秒」のとき |
|---------------------|---------------------|
| 「0 分 36 秒」を指します。    | 「1 分 5 秒」を指します。     |

#### 3. うるう秒の設定が正しくないときは、りゅうずを回して設定を修正する

・修正できる範囲は、0 秒から - 90 秒です。

#### 4. りゅうずの位置を 0 にして、終了する

秒針が、秒表示に戻ります。

## 時刻・カレンダーを手動で合わせる

・あらかじめ、「ワールドタイムを設定する」でワールドタイムの設定を行ってください。

### 1. りゅうずの位置を [2] にする

秒針が 30 秒を指して、停止します。

### 2. (A) ボタンを押す

秒針が 0 秒を指して、時刻 / カレンダー合わせができるようになります。

### 3. (A) ボタンをくり返し押して、合わせる針 / 表示を選ぶ

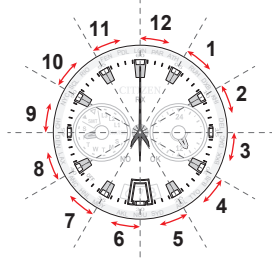
- ・ (A) ボタンを押すごとに、次の順番で合わせる対象が切り替わります。  
分 → 時 / 24 時間 → 日 → 年 / 月 → 曜 → (始めに戻る)
- ・ 針 / 表示が少し動いて、合わせる対象になったことをお知らせします。

### 4. りゅうずを回して、針 / 表示を合わせる

- ・ 時・24 時間と日表示は連動します。
- ・ りゅうずを素早く連続回転させると、針 / 表示が連続で動きます。動きを止めるには、りゅうずを左右どちらかに回します。
- ・ 年と月は、秒針で表示されます。

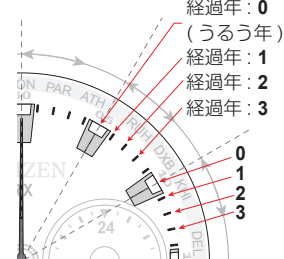
#### 月の表示

「月」は、左図の 12 の矢印の範囲で表示されます。各数字が月に対応します。



#### 年の表示

「年」は、うるう年からの経過年に対応し、各月の範囲ごとに目盛りの位置で表示されます。



- ・ うるう年については、弊社ホームページで年表をご覧ください。

<http://citizen.jp/cs/guide/leapyear/index.html>

### 5. 手順 3 と 4 をくり返す

### 6. 時報に合わせて、りゅうずの位置を [0] にする

秒針が 0 秒から動き出します。

## 基準位置を確認する

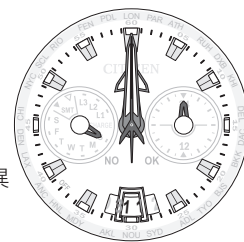
### 1. りゅうずの位置を [0] にする

### 2. (B) ボタンを 7 秒間以上押し続ける

- 各針 / 表示が現在の基準位置に移動し始めます。
- ・ 針 / 表示が動き出したらボタンを離します。

### 3. 基準位置を確認する

時針 / 分針 / 秒針 : 0 時 00 分 0 秒  
24 時間針 : 24 時  
曜 (機能表示) : 「S」 (日曜日)  
日表示 : 「31」と「1」の間



現在の基準位置が正しい基準位置と異なるときは、「基準位置を修正する」に従って、基準位置を修正します。

### 4. (B) ボタンを押して、終了する

## 基準位置を修正する

### 1. りゅうずの位置を [0] にする

### 2. (B) ボタンを 7 秒間以上押し続ける

- 各針 / 表示が現在の基準位置に移動し始めます。
- ・ 針 / 表示が動き出したらボタンを離します。

### 3. すべての針の動きが止まったら、りゅうずの位置を [2] にする

曜 (機能表示) / 日表示の基準位置の修正ができるようになります。

### 4. (A) ボタンをくり返し押して、修正する針 / 表示を選ぶ

- ・ ボタンを押すごとに、次の順番で修正対象が切り替わります。  
曜 (機能表示) / 日表示 → 時針 / 24 時間針 → 秒針 / 分針 → (始めに戻る)
- ・ 針 / 表示が、少し動いて修正対象になったことをお知らせします。

### 5. りゅうずを回して、針 / 表示を修正する

- ・ りゅうずを素早く連続回転させると、針 / 表示が連続で動きます。動きを止めるには、りゅうずを左右どちらかに回します。
- ・ 曜 (機能表示) は 5 回転すると日表示が 1 日切り替わります。

### 6. 手順 4 と 5 をくり返す

### 7. りゅうずの位置を [0] にする

### 8. (B) ボタンを押して、終了する

- ・ ボタンを押さなくても、りゅうずの位置を [0] にしてから約 2 分間経過すると、自動で時刻表示に戻ります。

## オールリセットを行う

### 1. りゅうずの位置を [2] にする

### 2. (A)、(B) ボタンを同時に 3 秒間以上押して、離す

秒針が 0 秒の位置まで動き、その他の針と日がわずかに動いてオールリセットされます。

| オールリセット後の各設定 |                    |
|--------------|--------------------|
| カレンダー        | うるう年の 1 月 (5 秒の位置) |
| ワールドタイム      | 時差 0 (LON)、ロンドン    |
| サマータイム       | 全ての地域で、オフ          |
| うるう秒         |                    |
| ロールオーバー数     | オールリセットしても変更されません。 |

### オールリセットのあとは

オールリセットのあとは、基準位置の修正、ワールドタイムの設定、時刻 / カレンダー合わせ、を行ってください。